

ルに浸つて居ります。七月十五十六兩日我日本の代表的選手である早大學生高橋成夫君がコーチに來出せられました。御承知の通り同君は昨年ロスア

も強雨の爲一般觀覽者も少く又八月には健康保險主催對抗競泳もあります故各坑の皆様一層部長の奮闘を御登接の願致します。

内郷村報の 六大使命

- 一、政黨派を超越して、村力充實主義を標榜す。
- 二、村内公私各機關の活動状況を報導し併せて其協調を計り、總親和總努力の實現を期す。
- 三、本村共済事業の徹底を期す。
- 四、村内の善美行を表彰し、且之を獎勵す。
- 五、本村に本村出身者及本村關係者との聯絡を計り、且其發展向上を期す。
- 六、尙餘力を以て、國民善導に當る。

内郷村報

天法人則
ニ從順ナ
ルベシ

殉職靈廟 建立の議

大内民惠

今や新曆のお盆は過ぎて、炭礦のお盆は一ヶ月後に來らうとして居る。此際記者は、之に因みある年來の宿望を述べて、警炭關係各位の贊同協力を願つて、之が實現を期したいと思ふ。警炭は、先代淺野翁を初代社長として、明治初年に創立せられ、爾來幾十年、時に盛衰なきにしもあらずであつたが、勞資協調と、共存共榮とを其理想として、今日の大を成したものである。而して其創立完成者淺野翁の遠逝するや其追憶の純情は、綴驛頭に頌徳紀念館といふ、美しき結晶となつて顯はれたのであつた。

我等は警炭の今日あるを思ひ、故翁の遺徳を慕ひ、この頌徳館を仰ぐ時に、念

頭常に油然として往來するものは、創立以來其職務に就いたる五百有余の精靈である。人事は無邊、何事も運命とはいへ、強健なる身体を以て、前途ある年配に於て、親子妻女兄弟をのこして、不幸殉職したる人々の上を思ふ時に、若しも健在であつたらばと、愚痴は際限もなく繰り返さる、のである。況や其遺族縁者たる人々の心境を思ふ時に一掬の

涙なき能はずである。それは會社に於ても、萬遺漏なく、相當の祭祀料や規定の慰籍料を贈り、毎年孟蘭盆に於て、嚴肅鄭重なる慰靈祭を舉行しつゝあるは勿論であるが、尙一層意義あらしむる爲に、こゝに記者は一の念願があるので

ある。それは此等尊き犠牲殉職者に對して、追憶感謝の微衷を致す爲に、頌徳館を建設したと同様の、精神と方法とを以て、殉職靈廟とも稱すべきものを建立して、其靈魂を奉祀し、我警炭のあらん限り護山の神として、常に之を崇敬し、一年一回從來の如く、一大慰靈祭を行ふ様にしたいと思ふのである。そのする事が、當然なきねばならぬ、我等の義務であるかの様に思はるゝのである幸に關係者各位の協賛を得て、之が實現の可能性ありとすれば、如何なる方法によるべきか、こゝに參考の爲に、吾人の

具 体案の一班を開陳しておかうと思ふ。

- 一、所長部長病院各坑長各課長各親和會支部長等、總て長の字主任の字のつく人は全部發起人となる事。
- 二、寄附金は一人拾錢以上の事。
- 三、總經費約壹千圓内外。
- 四、建立位置は頌徳館附近適當の場所を選定する事。
- 五、様式は専門家に囑託して設計する事。
- 六、廟内には殉職者の氏名原籍成名寫眞經歷等を記載したる簿冊若くは、カード

本紙發行は大内一家の事業にして、其の社説は字跡に對する遺言を發するものなり。

式位を納入する事。大体以上の通りである。若し我等の念願が叶つて、之が實現を見たとするならば、頌徳館と相並んで、我

空前の精神的美舉として天下に誇るに足ると同時に、全山教化の上にも、大なる効果を齎すべき事を信じて疑はぬ次第である。或はかういふ仕事は、會

炭礦の爲たれし人の亡き魂を永久にまつらん我願かな 民惠

警炭の衛生状態 會田政治郎



會田政治郎 院長

七月二日頌徳館に開催せられた安全委員會に於ける講演の概要

(前略)國の護身を守れて、健康は獨り一家の幸福のみならず富國強兵ともなり國の基礎ともなるのであります。茲に掲げました表は附屬病院が取扱ひました昭和七年度一ヶ年間の患者数で總計一萬二千人余一ヶ月一千人余が病氣に罹つた譯で金山従業員及其家族を合せて一萬二千二百人ですから一ヶ年間に一人も獲らず一度究罹病した事になりませぬ。非常に多い體でありませぬが他山に比較してはさう

でもないのであります。又礦山の持種病とも云ふべき塵芥肺或は十二指腸虫等もなく殊に多いのは胃腸病呼吸病でありませぬが之は全國中何處でも多いのであります。此等一般病に就ては又の機會に譲り茲に特に申上げて置きたいのは性病即ち梅毒淋病の年々多くなる事です。而して此程恐ろしいものはなく梅毒を亡國病と申しますが、確かに其通りであります。俺にはそんな病氣なんかありません。安心して居る人でも血液検査の結果苦しんで居る病氣が梅毒である事が判明して驚く事があります。普通は接觸傳染で人から人に擴がつて行くが其子が毒をうけて生れ何代も遺傳して行きます。又梅毒菌は自由自在に運動しますから皮膚は勿論粘膜炎及上皮が少し擦り割けた位の處からでも侵入するのであります。殊に梅毒は初めから慢性の経過をさる病で知らぬ間に第一第二

以下二面へ

卒業した者を半歳間養生坑大に午前は學科を午後には實習をやつてゐますが成績がよくて現場から非常に歓迎されて居ました。其他夕張で二種工業學校を建て、炭坑

青さかげ逃げたる草を打ちにけり 断腸の尾切れば草間に躍りけり 寺らしき屋根の見え居り夏木立 高木撫山

本紙定價一圓五錢一ヶ年發行料共計十八圓

發行所 内郷村報社

郵政發行許可證人共計 郵政特許第八二〇

大内民惠

印刷所 岡部石印部 電話二四二九

行發日一回一月年

一面よりつづく
第二期といふ風に進んで十年も二十年も過ぎて突然重症梅毒の症状を現はします。結核と同様身体中何れの組織でも内臓器でも荒し廻つて遂に一身を亡す事は珍くありません。又潜伏梅毒俗に骨がらみなきと云つて皮膚骨内臓に到る處に膿腫となつて發生するのであります。其他骨や脊髄なども犯され能く神経衰弱の様な調子で頭痛不眠記憶力減退疲勞或は神経痛ロイマチスの様な種々雑多の症状を現はし婦人は流産早産或は見るも無様な畸形児を生み又一命を失ふ事もあります。
淋病も又全身を犯し殊に婦人は子宮刺管卵巣の深部に喰ひ入り恐るべき腹膜炎或は男女共淋毒性關節炎を起し目に入る時は風眼となり可愛い赤ちやんを盲目にする事もあります。
以上性病の多くなつたのは斯病の媒介所の多くなつたからではないかと思ひます。之が豫防法並に撲滅法については後日發表したいと思います。つて居ります。
次に勝チナスであります、昨年白水方面に多数發生し殺坑坑夫社宅にも患者を出し、本年度に入り宮澤と御殿に一名宛を出し合せて十一名に及び、尙續發するのではないかと心配して居ります。斯病の大流行では各炭礦共辛い經驗を持つて居り明治四十二年十月より同四十二年四月迄の間に内郷宮崎坑より二百七十余名の患者を出し四十九名死亡し、當時の惨状は今思ひ出してもゾットする位であり直接費用と間接の損害は多大なるものであります。
勝チナスはチナス菌に由つて發する急性傳染病でありまして、其菌は主として病人の腸にありて糞便及尿と共に体外に排泄せらるゝので、糞尿は病源傳染の媒介となる

消化器から食物や飲用水に混して入り小腸で繁殖するのであつて菌の附着した手や病人の褌衣等の未消毒物からも感染し最も多くは菌のある飲食物及使用水であります。故に礦山の如き人家稠密で浴場便所水道等總べて共同故爆發する事になるのであります。
豫防としては病人を早く隔離す

改選後の初村會

村議改選後の初村會は、六月二十三日役場に開會、臨時出納検査立會人選舉の件、學務委員を定むる件、土木委員を定むる件、大字御厩可動用水堰改修工事資金貸付議決取消の件、昭和八年度に於て時局匡救事業施行の件、村基本金運用の件、

午前六時本懐こに遂ぐ。晴天なれども山風身に沁む。四界渺茫たり。只箱根の連山並び伏すのみに候。十年前亡老祖父の杖を岩頭に立てたる姿をぞぞろに偲はれ申候。
七月十日
富士頂上にて 渡邊鐵太郎

禁酒貯金會

國分久、齋藤齊の兩氏は別項掲載の如き趣意書の下に内郷禁酒貯金會の創立を企てたるに、共鳴者續出立るを以て、近日中頌徳館に創立總會を開き、會則役員等を決定する由。
國分久 齋藤齊 小林伊七 井戸沼留吉 沖野照明 青木富夫 宮崎謙 阿部一郎 渡邊淺之助 國分久六 菅野重吉 箕輪重吉 越前忠太 草野留春 三林善太郎 渡邊鎮 小林鶴吉 太田昇 馬上北太郎 高野金作 宇津木重守

内郷禁酒貯金會創立趣意書
飲酒は衛生風紀經濟上等に大なる弊害損失ある事は改めて申す迄もありません。茲に我等は覺醒する處あり、禁酒以て修養に努め、貯金以て老後の計劃を立てやうと思ふのであります。其鳴の士は奮つて御入會のらん事を切望いたします。
酒をやめ修養をつみ金つみて老後を共に安く暮さん
昭和八年六月
發起者 國分 久 齊 藤 齊 久
後援 内郷村報社

るの忠告にて飲食せぬ事及豫防注射或は薬を服用する事でありませぬ。尙特に皆様に御願して置きたい事は醫者がチナスらしい首を捻れる種々の解熱劑を用ひたり其他の方法でかくさうとする爲め其診断に非常なる困難を來たす事でありませぬ。此点大に御注意を願ひたいのであります。(後略)

本年度匡救事業

◎道路改修
宮方面、一、三三二米。
着手 七月 十日
終了豫定 十二月三十日
工費 九〇〇〇圓
登録人員 三九〇人
白水方面、三六〇米。
着手豫定 八月上旬
終了豫定 十二月三十日
工費 一三〇〇圓
登録人員 六〇人
小島方面、二九一米。
着手豫定 八月上旬
終了豫定 十二月三十日
工費 一四〇〇圓
登録人員 七〇人
以上後延人員九六〇〇人

◎白水川改修 四四〇米
着手 七月六日
終了豫定 十二月三十日
工費 一〇、〇〇〇圓
登録人員 二九〇人
延人員 五、七五〇人
一、折角出來た此道路
互に愛護せにやならぬ
二、朝起き朝草さらへ落葉
妻子諸共自力更生
三、明るい農家は肥料の自給
録肥たい肥を海山つり
金肥止めまじよ字中で
小島 東海生

文喜 石橋武 山野邊孝光 間野寛 小澤源次郎 遠藤忠義 大原三郎 鈴木勝太郎 村上昇司 田中平 安藤春三 大内民恵 米野榮吉 鈴木實之助 齋藤國治 山田喜芳 以上五四四名

教育制度改革概論

矢野 恒太序 大内民恵著
服部宇之吉 監修
(四六版二二二頁 定價五十錢 郵税六錢)

行き詰れる現代の教育制度を解體して、學理と實際と、歴史と實驗とから新に大内案九主義を提唱す。天下知名の士の賛同枚舉に送あらず。されど未だ一人の抗議者も現はれず。
我國教育學界の權威
前京大總長小西重直博士
書を寄せて曰く、多年ノ御體験ト實地ノ御試驗ニ基ク眞學愛國ノ大精神ヲ拜味仕リ不思感激ニ打テ申候云々。
發行所 日本評論社
東京丸の内昭和ビル
取次所 内郷村報社

磐炭三分の配當 賞與金と酒肴料

○八三圓四一錢、差引剩餘金一四、八六二圓八四錢、準備積立八、三九〇圓、繰越六、四七二圓八四錢。
坑の全競争を施行する事に決定した。其役員規定等は次號に掲載する。
親和會支部では、富士登山 旅行會同人

日本評論社
内郷村報社

探炭夫募集
一、募集人員各坑を通じて四十名。
二、十八歳以上三十五歳以下、身体検査人物考査の上採用。
三、希望者は各坑務係及び七年會に申込むべし。
但紹介者に謝禮贈呈の規定あり。
昭和八年八月
磐城炭礦々業所

本紙贊助金寄附芳名
金參圓 平町 某 氏

昭和八年六月 酒をやめ修養をつみ金つみて老後を共に安んずらん

七日會に申込むべし。但紹介者に謝禮贈呈の規定あり。昭和八年八月 磐城炭礦々業所

教育制度改革概論

矢野 恒太序 大内民惠著

(四六版) 二一頁 定價五十錢 郵稅六錢

行き詰れる現代の教育制度を解體して、學理を實踐し、歴史を實驗から新に大内案九主義を提唱す。天下知名の士の賛同鼓舞に違あらず。されど未だ一人の抗議者も現はれず。

我國教育學界の權威 前京大總長小西重直博士 書を寄せて曰く、多年の御體験と實地ノ御試練ニ基ク眞摯愛國ノ大精神ヲ拜味仕リ不思感激ニ打テ申候云々。

發行所 日本評論社 東京丸の内昭和ビル

取次所 内郷村報社

磐炭三分の配當 賞與金と酒肴料

磐炭に於ては、今春以來炭況少しく活氣を呈し來りたるを、全山を擧げて精勵の結果、本年上半期は七年振りで株主に三分の配當をなし、役員への賞與金は勿論従業員全体に、それゝ酒肴料を配與した。

當期利益金 五二一、九三八圓二五錢、減債償却 二七萬圓、差引純益 二四二、九三八圓二五錢、前期繰越 一

二百キロ岩越の山栗の花 民惠

新郷市朝市所見 笹だんご立賣をする娘かな ぢやがいのの中に客よぶ女かな

一三、八九六圓九四錢、合計三五六、五三五圓一九錢、定期積立 一一、二〇〇圓、賞與及退職手當 九四、〇〇〇圓、株主配當 一三六、五〇〇圓(三分)後期繰越 一三三、八三五圓一九錢、

尚取締役阿部吾市氏逝去に伴ふ補缺選舉の結果、岡部正樹氏當選就任した。

役付聯合 海水浴

磐炭では七月二十二日の公休を利用して、勞務課主催で小名濱に於て、役付聯合

内町の感謝

大字内町區内三十余町歩の水田は、旱魃の爲稲苗枯死すんとする慘狀を呈したるに際し、市川善長鈴木吉雄の兩氏は、磐炭に向つて其救濟方を懇望したるに、同社に於ては直ちにボーリング排水と六時鐵管約六十間を提供したるを以て、其急を救ふ事を得たので、區

暑中御伺

大内民惠 外家族一同

民諸氏には、大に之を徳として居る由。

磐炭に於ては七月二日記念館に安全委員總會を開き濱崎部長の経過報告、安全競争規程の發表、菅原所長の訓示、田寺會田兩委員の講話、災害豫防活動寫眞映寫等あつた。

安全競争

磐炭では七月一日より十月三十一日迄六ヶ月間各

人事消息

大方遠也氏、往年磐炭に其敏腕を振つた同氏は、故山に病氣療養中の處六月二十四日遂に逝去哀悼に堪へず嗣敬雄君は平商在學中。

石橋弘毅、前川孝一の兩氏は社命により七月十七日より北海道炭礦視察に出張八月八日歸社す。

磐炭安全週間成績表

自七月一日 至七月七日

係別	死亡	重傷	輕傷	微傷	合計	稼働延人員	千分率
第三斜坑	二	二	二	二	八	二、〇八〇	九六二
町田坑	二	二	二	二	八	二、〇八〇	九六二
高坂坑	三	三	三	三	一二	三、〇九六	一、三三六
製電所	六	五	一	一	一三	五、七一一	一、三三六
製電係	一	一	一	一	四	一、〇五五	三、〇一〇
機電係	一	一	一	一	四	一、〇五五	三、〇一〇
礦務係	一	一	一	一	四	一、〇五五	三、〇一〇
建築係	一	一	一	一	四	一、〇五五	三、〇一〇
運輸係	一	一	一	一	四	一、〇五五	三、〇一〇
運電係	一	一	一	一	四	一、〇五五	三、〇一〇
調度係	一	一	一	一	四	一、〇五五	三、〇一〇
勞務課	一	一	一	一	四	一、〇五五	三、〇一〇
前年度	三	三	三	三	一二	三、二五二	一、五八一
備考	二	二	二	二	八	二、一四二	七九三

備考 重傷休業二週間以上、輕傷休業三日以上、微傷休業二日以下。

内郷村公私團體職員録(二)

學務委員

(十名)

- 馬目子之松 島田 兼吉
宮本鐵太郎 山崎佐市郎
蘭部 末造 鈴木 佐市
生田 常弘 加藤 丈夫
上原 四郎 佐藤 一
土木委員 (五名)
小松定次郎 鈴木 佐市
大越勝之助 生田 常弘
佐川 芳松

内郷信用購買組合

- 組合長理事 野木龜之助
専務理事 山崎庫太郎
理事 大平 金彌 生田 常弘
大越 治七 四家 又一
金澤 爲喜 加藤 丈夫
監事 草野 安吉 市川 善長
島田 兼吉 四家西次郎
沼田濱之助

水泳部報

(其三) 第三廣瀬六三

水泳時期に入りましてから...

内郷村報の

六大使命

- 一、政黨派を超越して、村力充實主義を標榜す。
二、村内公私各機關の活動状況を報導し併せて其協調を計り、總親和總努力の實現を期す。
三、本村共済事業の徹底を期す。

競技部報

對日立戦を顧る

會川 源三

本年度最初の試合でなんとして勝ちたかつた試合だつた。吾々が豫想通り結局は勝つて勝負の分岐点となつてしまつた。...

北海道視察談片

石橋弘毅

社会に依りまして前川さん二人で約三週間北海道の諸炭礦を視察して参りました。...

Table with 2 columns: 炭 (Coal) and 立 (Production). Rows include 磐城 20363345420, 日 4630331243, etc.

麥笛吟社

長屋に放火事件あり片蔭にあつてゐる刑事かな揚舟の日蔭に人の高萩六王...

村内の善事美行を表彰し、且之を獎勵す。本紙發行は大内一家の事業にして、其の社説は子孫に對する遺言を發するものなり。

社でやるべきものなど、いふ人もなきにしもあらずであるが、無論其は會社に於てもやるべきであり、勿

内郷村報

天法人則 從順ナ

本紙發行は大内一家の事業にして、其の社説は子孫に對する遺言を發するものなり。